

学校プールについて

1. プール設置のメリット・デメリット比較

	メリット	デメリット
自校設置	<ul style="list-style-type: none"> ① 移動時間がかからない。 ② 全校統一的な対応が取りやすい。 ③ ランニングコストを抑えられる（バス運行料や施設使用料は不要）。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 天候により中止になることがある。 ② 教員が水質管理や水位調整を行う必要がある。 ③ 屋外のため、天候により寒い、プールの水が冷たい（現在、シャワーの一部は温水。改築で全シャワーの温水化は可能）。 ④ 屋上プールは漏水リスクが若干ある（技術の進歩と適切な保守でリスクは低減可能。23区では改築の際、大半の学校が屋上プールを整備）。 ⑤ イニシャルコストがかかる。
民間施設活用	<ul style="list-style-type: none"> ① 天候に左右されず、計画的に水泳指導を実施できる。 ② 寒さや水の冷たさはない。地球温暖化に伴う紫外線などの影響も抑制できる。 ③ 最小のコストで専門インストラクターの指導を受けることができる。 ④ 教員による施設管理が不要になる。 ⑤ イニシャルコストを縮減できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 移動時間がかかる（バスで移動する場合も、道路幅員の関係で学校や施設の前に駐車できるとは限らない）。 ② 使用時間が限定される（午前9～10時のみ、施設の休業日のみなど）。 ③ 施設側の状況（他団体の使用状況、施設の建替、事業撤退など）により使用できなくなる場合も想定される。 ④ ランニングコストが高い（バス運行料や施設使用料がかかる）。 ⑤ 改築対象外の学校は自校プールを使用することになる。

※今後60年間の費用の試算では、自校設置と民間活用の上に大きな差はなかった。

2. 近隣自治体の事例

【水泳指導外部化を実施している近隣自治体】

- ・葛飾区…令和4年度から改築校のほか、状況の整った区立小学校から屋内温水プールを活用した水泳指導に移行。
- ・多摩市…令和4年2月に市内小学校全17校の水泳指導外部化を発表。令和3年度は小学校3校で実施し、令和4年度からは実施校を4校に拡大。
- ・日野市…令和3年度に小学校4校で民間プール活用を図り、小学校1校、中学校1校での学校プールの共同利用を行った。
- ・清瀬市…令和3年度小学校1校、中学校1校で民間プールを活用した授業を実施。
- ・佐倉市…小学校2校で民間プール活用を実施済み。2校は学校プールを撤去。
- ・北本市…令和元年度に中学校1校をモデル校として民間プール活用を実施。
- ・志木市…令和4年度から市内全8小学校で民間プールを活用した水泳指導を開始。
- ・海老名市…平成23年度までに、市内小中学校のプールを全廃。現在、小学校及び中学校の特別支援学級の水泳授業を市内4カ所の温水プールで、5～10月に行っている。

【水泳指導廃止を実施している近隣自治体】

- ・羽生市…市立中学校全校のプールを廃止。外部委託を検討したが断念。
- ・海老名市…平成 27 年度から中学校の通常学級の授業を中止。（特別支援学級のみ実施）

※上記は教育企画課財務係学校改築担当で調べた事例の一例です。

3. 葛飾区事例紹介

【水泳指導外部化の方針について】

令和 2 年 12 月に「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」を策定し、小学校は改築校や学校プールの大規模改修が必要となった学級及び学校外プール活用の意向のある学校から、学校外プールの活用へと移行していき、できるだけ早期にすべての小学校が屋内温水プールでの水泳指導ができるようにしていく考えを示した。

この方針に基づき令和 4 年度から、改築校において学校外プールを活用した水泳指導を始めている。今後、活用が見込める学校外プール施設としては、区民プール、民間のスポーツクラブを合わせて 10 施設程度を活用していく方向で、新しく区立の温水プールの整備についても検討を進めている。

【水泳指導外部化のメリット・デメリット】

(葛飾区「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」より)

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none">・複数の専門のインストラクターを活用した水泳指導ができる。・子どもの技量に応じたグループ分けによる水泳指導の体制ができる。・天候に左右されない計画的な水泳指導ができる。・1 年の中で計画的に水泳指導ができる。・外部からの視線の遮断や騒音配慮などの対応が不要となる。・学校プールの水質・水流失防止の管理などが不要となる。・改築校のプール設置場所を有効利用することができる。・学校プールの設置費や維持管理費と比較して経費がかからない。	<ul style="list-style-type: none">・移動時間がかかる。・移動時の安全確保が必要となる。・災害時などの水利の調整が必要となる。・夏季休業中の水泳指導が難しくなる。・施設開放での利用ができなくなる。

学校プールアンケート結果

(1)アンケート実施の目的

令和4年度、第五小学校改築基本計画を策定するにあたり、プール設置の要否等の検討のために、第五小学校の児童(3年生以上)、保護者(全学年)、教職員を対象にアンケートを実施しました。

(2)アンケート方法

対象:3年生以上の児童、全学年の児童の保護者、教職員

期間:令和4年9月5日(月)～令和4年9月9日(金)

方法:Google アンケートフォーム

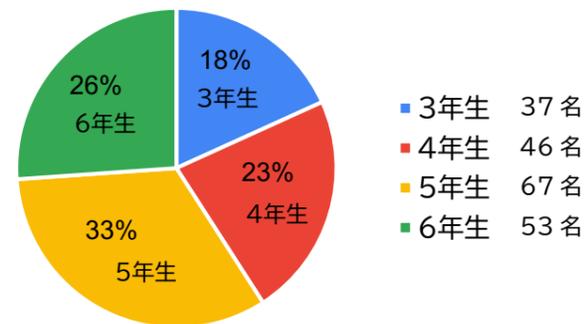
(3)集計結果

【児童】

回答者数:203名/317名

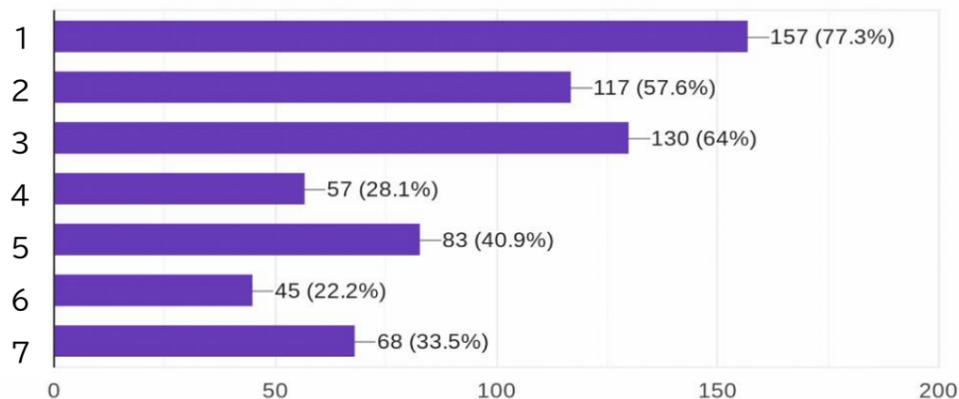
回答率:64%

Q1 あなたの学年を教えてください。



Q2 学校のプールについて、感じていることを選んでください。(〇いくつでも)

- 1 水泳の授業は楽しい
- 2 もっとうまく泳げるようになりたい
- 3 天気(雨や気温)によって水泳の授業が急に中止になるのは残念
- 4 温水プールで授業ができるのであれば、スイミングスクールなどの外のプールに行くのもよい
※学校の外の温水プールに行く場合は、徒歩またはバスで移動します
- 5 水泳の授業は、自分の学校のプールでやりたい
- 6 水泳の授業は、スイミングスクールの先生に教えてもらうのもよい
- 7 水泳の授業は、自分の学校の先生に教えてほしい



Q3 Q2のほかに学校のプールについて、特に感じていることがあれば書いてください。(抜粋)

- ・さむすぎて入りたくない。
- ・水泳の授業はできればやりたくない。
- ・シャワーが冷たい。
- ・プールサイドの地面が暑いからもう少し冷たくしてほしい。
- ・屋内プールは天候に関係なく授業ができるので屋内プールにしてほしいです。
- ・屋根を付けてほしいです。夏の日差しが強くてプールに入る前熱中症になってしまいます。
- ・学校のプールに虫とか、ゴミとか葉っぱが落ちているからきれいな状態のプールに入りたいです。
- ・今の更衣室はすのこのなかに虫や髪の毛があって嫌なので、市営プールの更衣室のような床にしてほしい。
- プールの授業が終わったら更衣室の掃除をしてほしい。
- ・もう少しプールの深さを深くし、泳げない人のために段差のようなものがあつたほうがいい。
- ・バスタオルをかけるところが少ない。特に人数が多いクラスはどれが自分のかわからなくなるから広げてほしい。
- ・学校のプールは、建て替え工事をしても残してほしいです。
- ・学校のプールは泳ぐだけではないので楽しい。
- ・プールは、なくさないで、そして例えば地下プールなども、もしもできるならばぜひ考えてください。
- ・外のプールとなると 音楽を流しながらの準備運動等、音を使った授業が制限されると思うので自校のプールでの授業が良いと思います。

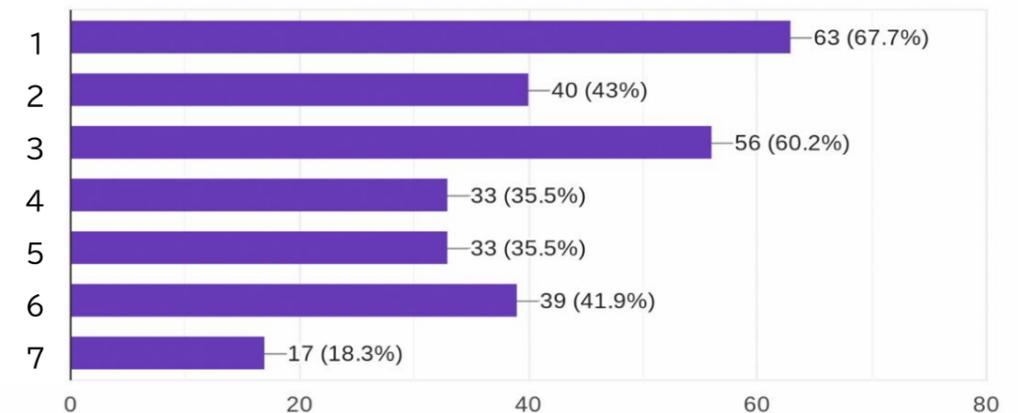
【保護者】

回答者数:93名/492名

回答率:19%

Q 学校のプールについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(複数回答可)

- 1 子どもは学校の水泳の授業を楽しみにしている
- 2 水泳の授業で、泳ぎがうまくなってほしい
- 3 天気(雨や気温)によって水泳の授業が急に中止になるのは残念
- 4 教員が毎日行っているプールの水質管理作業は負担になっていると思う
- 5 温水プールで授業ができるのであれば、スイミングスクールなどの外のプールに行くのもよい
※学校の外の温水プールに行く場合は、徒歩またはバスで移動します
- 6 プールは、学校の敷地内(屋外)にあるほうがよい
- 7 水泳の授業は、より専門性の高い指導を期待する



Q このほか、学校のプール、水泳の授業について、感じていることがあればご記入ください(抜粋)

- ・学校では、着衣水泳など、水難対応を最低限教えていただけたら、後は楽しく水に楽しめる程度でも良いようにも思います。先生方の負担は減らす方向が良いと思います。
- ・スクールに行ってる子とそうでない子の差が激しく、出来ない子のためより水泳の授業が苦手になってしまいました。
- ・仕方ないことではありますが、中止の日が多く水泳授業がかなり減ってしまい、とても残念でした。
- ・炎天下での場合、男子は短パンだけなので長袖を着せたいが、誰もいないので着せづらい。
- 日差しが気になるので、屋外プールでなくても良いと思う。
- ・更衣室が汚いから常に水が流れてほしい。更衣室が狭くて暗い。
- ・学校のプールに外部の先生が来てほしいです。夏休みもやってほしいです。
- ・水着はある程度自由にしてほしい、授業回数の割にすぐにサイズアウトしてしまうため。
- ・日焼けしないように屋内プール、もしくは簡易的でも屋根をつけてほしい(一中のような)。
- ・シャワーが真水で地獄のように冷たいとのことなので、温度に気遣いがほしい。
- ・気温が暑すぎて入れないのは、なんとかならないのか？
- ・現在は天気や気温で中止になることも多く、計画的に授業ができ、先生の負担も減るならば、外部委託も良いと思う。
- ・人数が多い。一人一人に指導が行き届くのか気がかり。
- ・プールサイドに日影がないと可哀想。
- ・やはり使われていない時期が大半なので、施設としてもったいなさを感じます。
- ・専用男女更衣室を作ってほしい
- ・授業の回数が少ないと思う。夏休み中ももう少し回数を増やしてほしい。
- ・先生だけが担当するのは大変なので、指導する方を外部から呼んでも良いので、少人数クラスを作れたら理想的だと思います。
- ・中止などの事をホームページでざっくりでいいので知らせてほしい。(夏休み)
- ・スイミングスクールに通わなくても泳げるように指導してほしい。
- ・学内にプールを作れないのであれば、他を工夫してプールの授業はなしでも仕方がないのかな、プールがない理由や経緯を伝えていくことが必要なのかなという思いです。
- ・地域スイミングスクールなどと連携して、少人数で楽しく、それぞれの泳ぎのレベルにあった指導がスモールステップでできれば良いのではないかと思う。スイミングスクールに指導を委託している自治体もあるようなのでそれでもよいのではないかと思う。
- ・1 時限だとバタバタなので、回数少なくとも 2 時限とった方が良いと思う
- ・プールの授業がある日は最低 1 日は間隔をあけていただけると助かります。バスタオルなどを洗濯して乾かすのは一晩では出来ません。
- ・改築前に敷地内にあったものが、改築後にはなくなってしまうのはとても残念なので、プールは敷地内に設置して欲しいです。
- ・プールは学校内に絶対に必要です。学校外は、移動に時間もかかり、安全確保も大変です。

【教職員】
回答者数:23 名/41 名
回答率:56%

Q 学校のプールについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(〇ひとつだけ)

- 1 プールは学校の中にある方がよい
- 2 外部(スイミングスクールなど)の温水プールを活用して授業を実施した方がよい
メリット:天候に左右されず授業を実施できる、専門のインストラクターの協力を得て指導ができる、教員によるプールの管理作業が不要となる。
デメリット:徒歩またはバスによる移動が必要。授業の実施時期、時間、場所は限定される(学校の希望どおりにはならない)。
※授業は学年単位、1回 50 分程度で年5回を想定しています。
※学校外の温水プールを活用して授業を行う場合は学校内にプールはつくりません。
※必要となるコストは、60 年間で試算すると選択肢1と2で大きくは変わりません。
- 3 どちらでもよい

選択肢	人数	割合
1 プールは学校の中にある方がよい	13 名	57%
2 外部(スイミングスクールなど)の温水プールを活用して授業を実施した方がよい	7 名	30%
3 どちらでもよい	3 名	13%

Q 上記を選んだ理由をご記入ください。

【1 プールは学校の中にある方がよいを選んだ理由】

- ・指導要領で指導すべき事柄である以上、学校内にプールが設置されるのは必須だと思う。また、指導内容がぎっしりとつまった昨今の状況だと、外部にあるプールを訪問するゆとりと時間はないから。
 - ・水量や塩素濃度等を機械で管理できるものが取り付けられるなら、学校内がよい。それが難しい場合は、どちらでもよい。
 - ・プール管理の手間はあるが、プールロボを各校1台購入できれば、手間はかなり減ると思う。
 - ・徒歩やバスで遠方のプールに移動する手間や、年5回で実施回数が現在と比べて減ってしまうことを考えると、学校のプールで水泳の学習を実施できた方がよいと思ったから。
 - ・年間 5 回の授業より、学校で 10 回入る方が児童の泳力向上につながる。水質管理等の人員確保を市の方でお願いしたいです。
- 【2 外部の温水プールを活用して授業を実施した方がよいを選んだ理由】
- ・プール設置場所に、他の施設(校庭や教室)を増設した方が、教育的効果が高いから。
 - ・天候に左右されやすく、中止もあったから。管理が大変だから。
 - ・子どもたちにしっかりと泳力をつけるため。
 - ・準備やかたづけ、指導期間中の水質管理など、やることが多く教員の負担が多い。

学校プールアンケート結果（第2回改築懇談会 資料9）

(1)アンケート実施の目的

令和4年度、第五小学校改築基本計画を策定するにあたり、プール設置の要否等の検討のために、第五小学校の児童(3年生以上)、保護者(全学年)、教職員を対象にアンケートを実施しました。

(2)アンケート方法

対象:3年生以上の児童、全学年の児童の保護者、教職員

期間:令和4年9月5日(月)～令和4年9月9日(金)

方法:Google アンケートフォーム

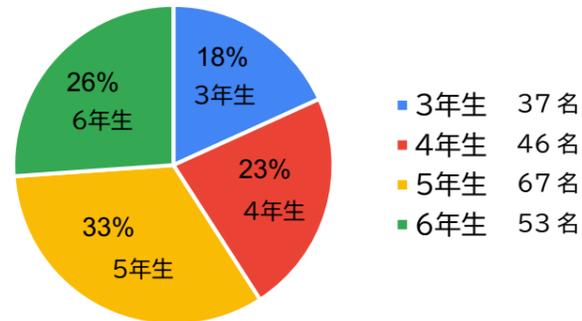
(3)集計結果

【児童】

回答者数:203名/317名

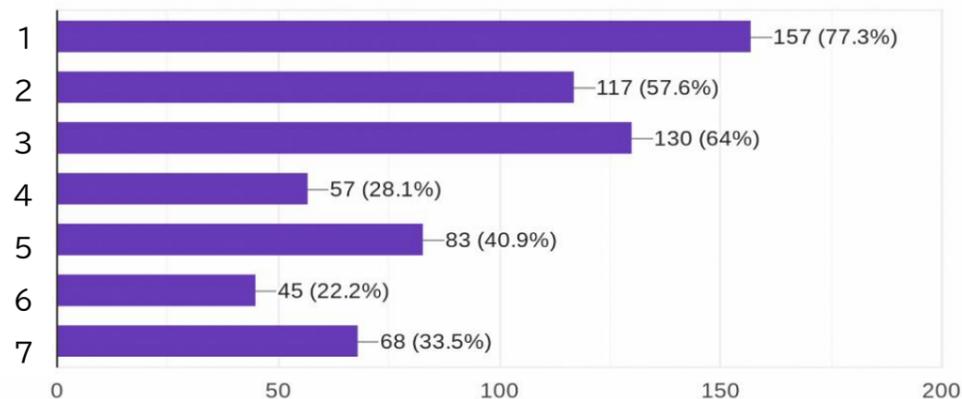
回答率:64%

Q1 あなたの学年を教えてください。



Q2 学校のプールについて、感じていることを選んでください。(〇いくつでも)

- 1 水泳の授業は楽しい
- 2 もっとうまく泳げるようになりたい
- 3 天気(雨や気温)によって水泳の授業が急に中止になるのは残念
- 4 温水プールで授業ができるのであれば、スイミングスクールなどの外のプールに行くのもよい
※学校の外の温水プールに行く場合は、徒歩またはバスで移動します
- 5 水泳の授業は、自分の学校のプールでやりたい
- 6 水泳の授業は、スイミングスクールの先生に教えてもらうのもよい
- 7 水泳の授業は、自分の学校の先生に教えてほしい



Q3 Q2のほかに学校のプールについて、特に感じていることがあれば書いてください。(抜粋)

- ・さむすぎて入りたくない。
- ・水泳の授業はできればやりたくない。
- ・シャワーが冷たい。
- ・プールサイドの地面が暑いからもう少し冷たくしてほしい。
- ・屋内プールは天候に関係なく授業ができるので屋内プールにしてほしいです。
- ・屋根を付けてほしいです。夏の日差しが強くてプールに入る前熱中症になってしまいます。
- ・学校のプールに虫とか、ゴミとか葉っぱが落ちているからきれいな状態のプールに入りたいです。
- ・今の更衣室はすのこのなかに虫や髪の毛があって嫌なので、市営プールの更衣室のような床にしてほしい。
- プールの授業が終わったら更衣室の掃除をしてほしい。
- ・もう少しプールの深さを深くし、泳げない人のために段差のようなものがあつたほうがいい。
- ・バスタオルをかけるところが少ない。特に人数が多いクラスはどれが自分かわからなくなるから広げてほしい。
- ・学校のプールは、建て替え工事をしても残してほしいです。
- ・学校のプールは泳ぐだけではないので楽しい。
- ・プールは、なくさないで、そして例えば地下プールなども、もしもできるならばぜひ考えてください。
- ・外のプールとなると 音楽を流しながらの準備運動等、音を使った授業が制限されると思うので自校のプールでの授業が良いと思います。

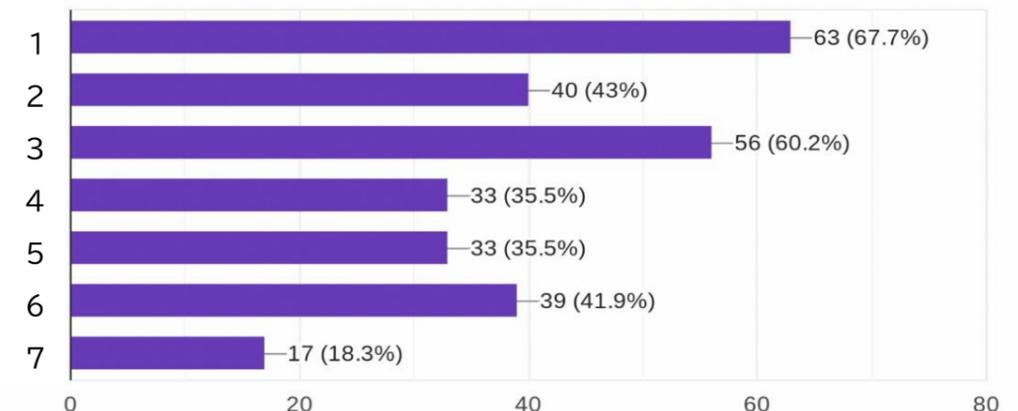
【保護者】

回答者数:93名/492名

回答率:19%

Q 学校のプールについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(複数回答可)

- 1 子どもは学校の水泳の授業を楽しみにしている
- 2 水泳の授業で、泳ぎがうまくなってほしい
- 3 天気(雨や気温)によって水泳の授業が急に中止になるのは残念
- 4 教員が毎日行っているプールの水質管理作業は負担になっていると思う
- 5 温水プールで授業ができるのであれば、スイミングスクールなどの外のプールに行くのもよい
※学校の外の温水プールに行く場合は、徒歩またはバスで移動します
- 6 プールは、学校の敷地内(屋外)にあるほうがよい
- 7 水泳の授業は、より専門性の高い指導を期待する



Q このほか、学校のプール、水泳の授業について、感じていることがあればご記入ください(抜粋)

- ・学校では、着衣水泳など、水難対応を最低限教えていただけたら、後は楽しく水に楽しめる程度でも良いようにも思います。先生方の負担は減らす方向が良いと思います。
- ・スクールに行ってる子とそうでない子の差が激しく、出来ない子のためより水泳の授業が苦手になってしまいました。
- ・仕方ないことではありますが、中止の日が多く水泳授業がかなり減ってしまい、とても残念でした。
- ・炎天下での場合、男子は短パンだけなので長袖を着せたいが、誰もいないので着せづらい。
- 日差しが気になるので、屋外プールでなくても良いと思う。
- ・更衣室が汚いから常に水が流れてほしい。更衣室が狭くて暗い。
- ・学校のプールに外部の先生が来てほしいです。夏休みもやってほしいです。
- ・水着はある程度自由にしてほしい、授業回数の割にすぐにサイズアウトしてしまうため。
- ・日焼けしないように屋内プール、もしくは簡易的でも屋根をつけてほしい(一中のような)。
- ・シャワーが真水で地獄のように冷たいとのことなので、温度に気遣いがほしい。
- ・気温が暑すぎて入れないのは、なんとかならないのか？
- ・現在は天気や気温で中止になることも多く、計画的に授業ができ、先生の負担も減るならば、外部委託も良いと思う。
- ・人数が多い。一人一人に指導が行き届くのか気がかり。
- ・プールサイドに日影がないと可哀想。
- ・やはり使われていない時期が大半なので、施設としてもったいなさを感じます。
- ・専用男女更衣室を作ってほしい
- ・授業の回数が少ないと思う。夏休み中ももう少し回数を増やしてほしい。
- ・先生だけが担当するのは大変なので、指導する方を外部から呼んでも良いので、少人数クラスを作れたら理想的だと思います。
- ・中止などの事をホームページでざっくりでいいので知らせてほしい。(夏休み)
- ・スイミングスクールに通わなくても泳げるように指導してほしい。
- ・学内にプールを作れないのであれば、他を工夫してプールの授業はなしでも仕方がないのかな、プールがない理由や経緯を伝えていくことが必要なのかなという思いです。
- ・地域スイミングスクールなどと連携して、少人数で楽しく、それぞれの泳ぎのレベルにあった指導がスモールステップでできれば良いのではないかと思う。スイミングスクールに指導を委託している自治体もあるようなのでそれでもよいのではないかと思う。
- ・1 時限だとバタバタなので、回数少なくとも 2 時限とった方が良いと思う
- ・プールの授業がある日は最低 1 日は間隔をあけていただけると助かります。バスタオルなどを洗濯して乾かすのは一晩では出来ません。
- ・改築前に敷地内にあったものが、改築後にはなくなってしまうのはとても残念なので、プールは敷地内に設置して欲しいです。
- ・プールは学校内に絶対に必要です。学校外は、移動に時間もかかり、安全確保も大変です。

【教職員】
回答者数:8 名/41 名
回答率:20%

Q 学校のプールについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(〇ひとつだけ)

- 1 プールは学校の中にある方がよい
- 2 外部(スイミングスクールなど)の温水プールを活用して授業を実施した方がよい
メリット:天候に左右されず授業を実施できる、専門のインストラクターの協力を得て指導ができる、教員によるプールの管理作業が不要となる。
デメリット:徒歩またはバスによる移動が必要。授業の実施時期、時間、場所は限定される(学校の希望どおりにはならない)。
※授業は学年単位、1回 50 分程度で年5回を想定しています。
※学校外の温水プールを活用して授業を行う場合は学校内にプールはつくりません。
※必要となるコストは、60 年間で試算すると選択肢1と2で大きくは変わりません。
- 3 どちらでもよい

選択肢	人数	割合
1 プールは学校の中にある方がよい	5 名	62%
2 外部(スイミングスクールなど)の温水プールを活用して授業を実施した方がよい	2 名	25%
3 どちらでもよい	1 名	13%

Q 上記を選んだ理由をご記入ください。

【1 プールは学校の中にある方がよいを選んだ理由】

- ・指導要領で指導すべき事柄である以上、学校内にプールが設置されるのは必須だと思う。また、指導内容がぎっしりとつまった昨今の状況だと、外部にあるプールを訪問するゆとりと時間はないから。
- ・水量や塩素濃度等を機械で管理できるものが取り付けられるなら、学校内がよい。それが難しい場合は、どちらでもよい。
- ・プール管理の手間はあるが、プールロボを各校1台購入できれば、手間はかなり減ると思う。
- ・徒歩やバスで遠方のプールに移動する手間や、年5回で実施回数が現在と比べて減ってしまうことを考えると、学校のプールで水泳の学習を実施できた方がよいと思ったから。
- ・年間 5 回の授業より、学校で 10 回入る方が児童の泳力向上につながる。水質管理等の人員確保を市の方でお願いしたいです。
- ・外部委託だと、移動時間が多くかかることが一番のデメリットだと思います。今の現状として、専科や行事が多く時間割のやりくりが厳しい中で外部委託だとさらに詰め詰めでなってしまう、普段の授業が中心でなく、プール・行事を中心に時間が組まれていくので、児童・教師ともに負担となる可能性が高いです。また、プールの見学の児童にとっては、50分 + 移動時間はかなり酷だと思います。
- 【2 外部の温水プールを活用して授業を実施した方がよいを選んだ理由】
- ・プール設置場所に、他の施設(校庭や教室)を増設した方が、教育的効果が高いから。
- ・天候に左右されやすく、中止もあったから。管理が大変だから。